

肥満症外来を開設のお知らせ

近年、日本において肥満及び肥満症が増加し肥満に関連する健康障害を引き起こす方が増えております。

当院は肥満症治療における施設要件、医師要件ともに満たしており、肥満症治療薬（皮下注射薬）が処方できる数少ない指定医療機関です。

肥満治療薬（皮下注射薬）の処方対象の患者様については、下記をご確認下さい。

① 下記のいずれかの疾患の診断がついている方

- ・ 高血圧、脂質異常症、2 型糖尿病

② 食事・運動療法を行なっても、下記の条件を満たす方

- ・ BMI 27kg/m² 以上で、2 つ以上の「肥満に関連する健康障害*」がある又は BMI 35kg/m² 以上の方

上記の 2 項目（①②）両方満たす方が対象です。

***肥満に関連する健康障害とは・・・**

耐糖能障害、脂質異常症、高血圧、高尿酸血症・痛風、冠動脈疾患、脳梗塞、非アルコール性脂肪性肝疾患、月経異常・不妊、閉塞性睡眠時無呼吸症候群・肥満低換気症候群、運動器疾患、肥満関連腎臓病

日 時：月曜日午前

診療時間 9：00～11：00

※2 回目以降（再来）の診察は予約制

担当医：糖尿病専門医

肥満は糖尿病を進行させ合併症を引き起こす大きなリスク要因となります、一人一人に合わせた治療・指導で健康的な体重管理をサポートいたしますので、ぜひご相談ください。

肥満症は、医学的に減量が必要な疾患です

肥満症を知っていますか？

○ 高血圧、脂質異常症、
2型糖尿病などの
肥満に起因・関連する
健康障害*がある

上記のほかにも、○高尿酸血症・痛風 ○冠動脈疾患
○脳梗塞・一過性脳虚血発作 ○非アルコール性脂肪性肝疾患
○月経異常・女性不妊 ○閉塞性睡眠時無呼吸症候群・
肥満低換気症候群 ○運動器疾患(変形性関節症など)
○肥満関連腎臓病 が肥満に起因・関連する健康障害です*。

○ 内臓脂肪の蓄積がある
ウエスト周囲の長さが
男性で**85cm**以上、
女性で**90cm**以上の場合、
内臓脂肪が蓄積している可能性があります。

* [参考] 日本肥満学会編：肥満症診療ガイドライン2022, ライフサイエンス出版, 2022

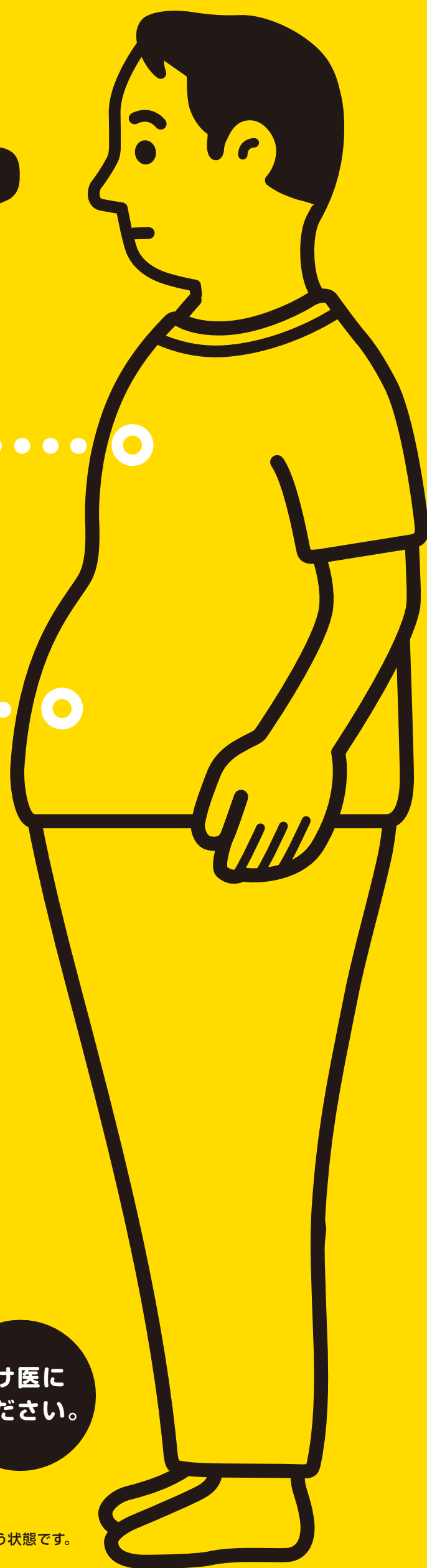
上記2つのいずれかに該当し、
BMI*が**25以上**の場合は、
肥満症の可能性があります。

※ BMI (Body Mass Index) = [体重 (kg)] ÷ [身長 (m) の2乗]
例：身長170cmの場合は、体重73kgでBMI 25に該当します。

BMIが25以上でも、健康障害がない、または内臓脂肪の蓄積がない場合は、医学的減量の必要がない「肥満」という状態です。

[監修] 国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 院長 門脇 孝 先生

かかりつけ医に
ご相談ください。



ノボ ルディスク ファーマ株式会社